

テーマ

紙芝居で民話を語り継ぐ  
～一宮地区に伝わる民話を紙芝居に❖～

公民館等名

雲南市 一宮交流センター

テーマの背景

- ・一宮地区には、古くから伝わる民話が沢山あるが、地域での知らない人（特に若い世代）は多い。
- ・そこで、これから先地域の『民話』を子どもたち、働き盛りの大人の皆さんに語り継いでいただき、地域の文化として残していきたいと思い、民話の紙芝居を作成した。
- ・地域の民話を広め、地域への関心・興味・思いを高めていくため活用していく。

実際の取組

取組内容：挿し絵の作成

<取組の概要>

- ・三刀屋中学校の美術部に挿し絵作成を依頼した。



話を理解して、それを空想で  
思い浮かべながら描くことは  
難しかったです。  
内容に合わせて絵を描くのも  
難しかったです。



この紙芝居づくりで知らな  
かった一宮の民話を知ることが  
できました。  
大変だったけど、協力してで  
きたので良かったです。



(^U^)V♪♪♪

～公民館を核とした持続可能な地域づくり推進事業～

公民館ふるさと教育推進事業 取組事例

### <成果と課題>

- ・話を理解して、それを空想で思い浮かべながら一枚の用紙に描くことは難しかった。
- ・この紙芝居づくりで、知らなかった一宮の民話を知ることが出来てよかった。
- ・中学生にとっても、よい体験学習となった。(学校の先生談)
- ・・・・等の感想をいただいた。今後に向け、地域と学校が関わるよい機会となった。

## 実際の取組

取組内容：読み語り研修会

### <取組の概要>

- ・一宮の民話の紙芝居の完成に併せ、お世話になった中学校の関係者、サロンリーダーの皆さん、地域の福祉関係の方々に参加していただき、完成会を開催し地域内へ広く知っていただいた。
- ・一宮各地域で行われている『いきいきサロン』のリーダーを対象に、紙芝居の読み語りの研修会を開催した。



【読み語り研修会】

### <成果と課題>

- ・研修を受けたリーダーを中心に、小学校、地域の高齢者施設、いきいきサロン等、あらゆる機会、場面で紙芝居を利用していただいている。



【高齢者学級】



【いきいきサロン】



【小学校】

## まとめ

### テーマに迫るためのポイント

- ・作成にあたり、挿し絵は中学校美術部に、読み語りは地域のサロンリーダー、ボランティアの皆さん、また、地域及び自治会の福祉担当者、幼稚園、小・中学校がそれぞれ役割を持ちつつ関わることで地域全体の取組としていく。

### 今後の展望

- ・今後も地域の文化を広めつつ、今回紙芝居として作成した以外の継承していききたい民話も今後紙芝居として作り上げることに取り組んでいきたい。さらに、民話の発祥地の探索や、地域の歴史、史跡について語る機会も持つことで地域の関心・興味を高める。

(文責：生涯学習推進員 須山幹子)